

感動県政 あさのめ 新聞

埼玉県議会活動報告 2018.01.28 vol. 59

発行 埼玉県議会 民進党・無所属の会 さいたま市浦和区支部 〒330-0043 さいたま市浦和区大東1-11-1-501

活動報告 2018.1月~



ソフトボール同好会と新年会



埼玉県総合医局機構を視察調査



後藤・浦和区老人クラブ連合会長と意見交換



美術家集団と新年会



インクルーシブ教育について意見交換



染谷・県庁通り商友会長、平井・県庁通り商栄会長と新年会で



細田・さいたま市教育長、高木代議士とさいたま市新年会で



小川・埼玉新聞社社長と同社新年会で



浅野目 義英
プロフィール

1958年5月27日東京生まれ。山形県米沢市育ち。法政大学社会学部卒。小学校教員を経る。さいたま市隣接の上尾市で全国最年少の25歳で市議初当選。地縁血縁の無い中で市議連続4期当選(25~41歳)。1995年、37歳で全国最年少議長。上尾市長選挙次点敗退。予備校講師、鮎井屋でひたすらマグロを切る仕事、武正公一代議士政策秘書など、政治浪人7年余を経る。2007年、埼玉県議会議員トップで初当選。2015年、埼玉県議会議員トップで3期目当選。埼玉県庁の中に6,400㎡の緑の広場をつくらせる、全盲の中学校教師を現場に戻す、硫黄島から帰還するご遺骨を入間航空基地で知事に目撃をさせるなど、必ず成果を上げる実力派県議として知られる。

埼玉県議会 あさのめ事務所
〒330-0043 さいたま市浦和区大東 1-11-1-501
TEL048-883-6560 FAX048-881-0527
y-asanome@gikai.pref.saitama.jp
www.asanome.com
【浅野目義英】【埼玉県議会議員浅野目義英】

平成30年2月定例会が始まる 2月20日から、1兆8千億の予算規模

埼玉県の平成30年度当初予算案を最終審査する「知事審査」が、1月24日県庁内で始まりました。この審査を経て、2月上旬には予算案が作成されます。そして、2月20日に開会される埼玉県議会2月定例会に上程されるという流れになり、その後、埼玉県議会の本会議、各委員会などで集中的に審議されることとなります。

かな回復が見込まれています。昨年末に発表された要求額は、29年度の予算額と比較し、151億円の増加となつた、1兆8795億円となっています。埼玉県民の生活と命に直結した、平成30年度当初予算の審議をす、2月定例会がいよいよ始まります。

大寒波、大雪 埼玉 県内に爪あと残す

1月22日から23日にかけて、数年に1度の厳しい寒波に日本列島が襲われ、大雪に見舞われました。さいたま市では24日に氷点下8.6度、26日には氷点下9.6度を記録しました。埼玉県内では生活への大雪の被害が続きました。



さいたま市では、スリップした車両と電柱に挟まれ骨盤骨折した女性、白岡市では、道路で転倒し、右脛骨腓骨骨折した女性など、県内でも6人の重症者の人的被害が発生しました。また、物流網の混乱で配送に遅れが生じ、商品欠品の店舗が目立ちました。インフルエンザの流行も猛威をふるっています。雪害対策、寒気対策の議論が今後、果たされなければいけないはずだ。

立憲民主党

新しい政治勢力の 結集に参画します

昨年からの、激しい政局の潮流が起きています。溶解と混乱が続ける民進党は、残念ですが衆議院議席がゼロになってしまいました。地方政治に対する配慮も見られず、私も含めた民進党地方議員は、渦の中で翻弄されています。

27日には、立憲民主党の埼玉県連組織が初会合を開き、実質的なスタートをきりました。私は、この好ましい政治勢力の結集に参画する決意をしました。引き続き、地方政治改革への意思を強く持ち、邁進する覚悟です。

枝野代表 「草の根民主主義を」



立憲民主連初会合 地方議員19人が参加
立憲民主連初会合は、1月27日(土)を過ぎ、事実上の第一歩を踏み出した。結成メンバー19人が、元議員らが参加。県連代表を務める浅野目義英(民進党)が、民進党と同会派の無所属議員、県連会長の民進党会派からは、九人中四人が名を挙げた。また、民進党離党のメンバーを探っている地方議員もいて、今後も立憲民主入りへの動きが続くと思われる。枝野代表は会合後の会見で「結成に当たっては、仲間をいかに増やせるかが、地方政治では引き継ぎと同じ課題だ。来春の統一地方選で、一人区と二人区では民



あさのめ後援会「初冬の会」

県政報告会終了後は、別会場にて「初冬の会」が開かれ、親しく交流の場が設けられました。剣の舞いとサックス演奏のコラボが披露され、会場は一気に盛り上がりました。親友である西アフリカのトーゴ共和国セダミヌ＝クアク大使が駆けつけ、親交のある地方議員なども参集し、政治にとどまらず意見の交換がおこなわれ、楽しい懇親の場となりました。



私の目指すもの
政務活動費の全面
公開を果たした
自負
埼玉県庁緑の広場
人が集うようになった
ル・ユルビュジェ設計
前川國男設計に
吹き込まれた
回遊のアイデアログ

エスプラナード
の思想
ル・ユルビュジェと
前川國男
現在の
浦和図書館跡地
埼玉県立浦和
図書館の不可分性
埼玉県は
超高齢化社会の
到来
ヘルスケア・
ニューフロンティアの
推進
幸せとは何か

第14回

あさのめ 県政報告会

埼玉
県議
会



激しい政局の潮流 政治の本質を求める決意

みなさまのご意見や考え方を私がお聞きすること、私の意見や考え方みなさまへを主張することは、政治家にとり当たり前のことだと思っている。またお送りいただいている県政の報告をすることは議員の義務でもある。お出ましいたいたことを深く感謝している。この半年間、激しい政局の潮流の中で、私も含めた民進党地方議員は、渦の中で翻弄されている。地方議員の不手際や強い意志ではなく衆議院から民進党はなくなった。民進党は課題の多い党だ。しかし私は最後に力をふりしぼり、政治の本質を求める行動と発言をする決意だ。

上田清司埼玉県知事からビデオメッセージ



上田知事からは、「浅野目県議とは40年来の付き合い。文才があり、問題を摘出し分析する能力、発信する能力にも長けている。議員として極めて優れた才能を持っているといってもいい。ちょっとした疑問、当たり前のことを見つけて変えていく力が浅野目県議にはある。また、実現できるようなプロセスを追いかけ提案する力を持っている。ご支援賜りたい。」とビデオメッセージが届けられた。

11月22日「いい夫婦の日」。恒例となった県政報告会を浦和ロイヤルパインズホテルで開催しました。およそ250人の支援者にお集まりいただきました。公務で報告会に出席できなかった上田知事からはビデオメッセージが届けられ、報告会は映像を用いた手法で行われていただきました。

あさのめ
県政報告内容
激しい政局の潮流
地方で本質を求める
政治を進める決意
埼玉県議会
会派別構成
選挙区の欠点
埼玉県は
古代日本金融の
原点
埼玉県は
渡来人の集結地
埼玉県に
宮沢賢治が地質
研究に來訪
埼玉県物産の特質
オンラインワン
埼玉県は
超高齢化社会の
到来
ヘルスケア・
ニューフロンティアの
推進
幸せとは何か